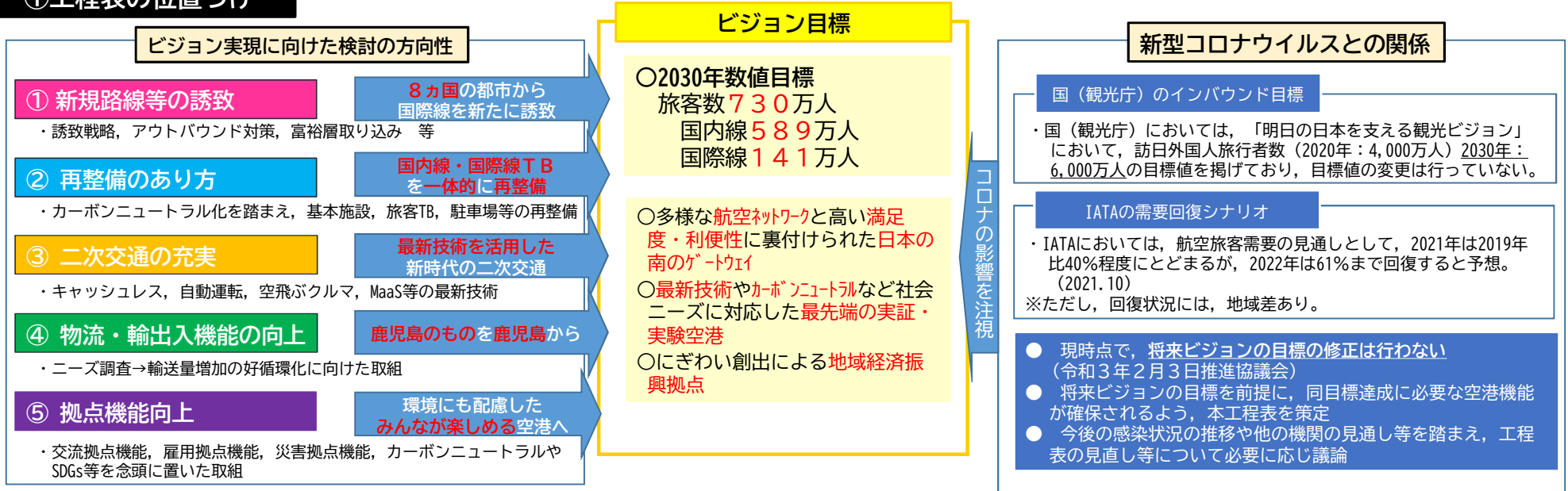


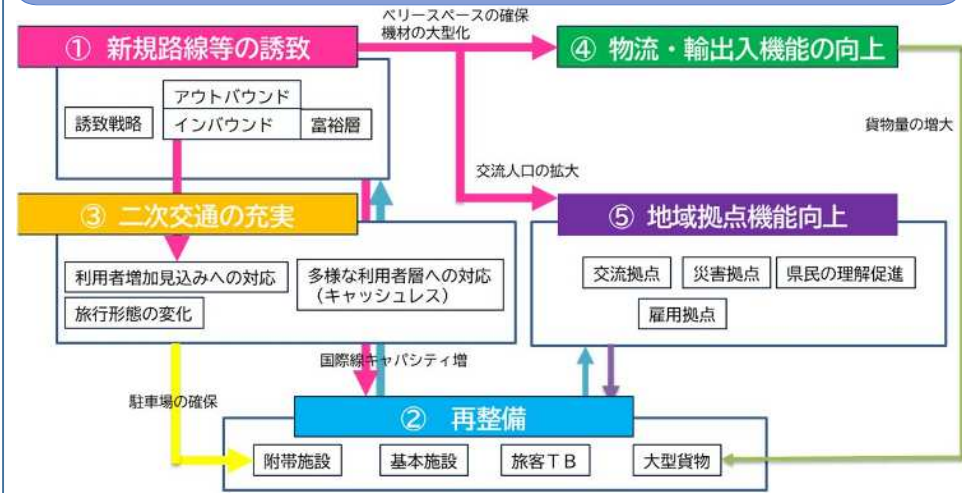
①工程表の位置づけ



②工程表の全体像

施策間の関係

- 工程表の施策には、相互に連動・関連しながら検討が進むもののほか、利便性向上に係る施策などそれぞれ自体でも検討が進む分野もあると考えられる。
- 施策の検討・実施に当たり、新たなノウハウや資金の必要性に迫られた場合には、空港民間委託(コンセッション)を検討



取組例

路線復帰・新規路線の誘致に向けた取組



検討テーマ毎に施策内容と施策に係る今後の工程を踏まえ、各主体がビジョン実現に向け取り組む

・主な項目をピックアップ

施策内容	主体	2022～2025年	2025～概ね2030年	概ね2030年～
1 新規路線の誘致 ●誘致体制・戦略の強化 ・既存路線の早期復旧 ・新規路線の誘致目標時期の想定 ●富裕層の更なる取り込み ・上質・魅力あるコンテンツを活かした誘客 ・ビジネスジェット専用施設の利用促進 ●離島便への乗り継ぎ促進 ・離島への送客強化	県 空港ビル 経済団体 県 空港ビル 経済団体 県 空港ビル 航空会社	韓国(ソウル), 中国(上海), 台湾(台北), 香港 ベトナム(ハノイ) ※新規誘致等に当たり、新たに誘致体制強化等を検討(P1参照) 観光コンテンツの磨き上げ 効果的なプロモーション 海外見本市・国内富裕層向け旅行会社等へのPR 離島航空会社・県間の連携に向けた意見交換 鹿兒島空港・離島空港の周遊チャーター検討	チャーター実績等のある都市, 経済成長著しい都市 東南アジアの新興都市, 環太平洋の都市など アジアのその他新興都市 よりきめ細かくターゲットに応じた効果的なプロモーション等の実施 さらなる利用促進に向けた需要調査・分析, プロモーションの実施 連携による離島誘客等の強化 チャーター実施	アジアのその他新興都市 インド(デリー) フィリピン(マニラ) など <再整備に係る検討項目(例)> ・カーボンニュートラルを念頭に、再生可能エネルギーの活用、環境配慮型設備の導入など ・国内線TB・国際線TBの一体的整備 ・PBBの再配置・増設 ・移動支援設備の充実を図るとともに、ユニバーサルデザインを推進するなど、バリアフリー化への対応...など
2 再整備のあり方 ●基本施設整備 ●旅客ターミナルビル ●附帯施設, その他施設	県(要望)→国 空港ビル 県(要望)→国 各事業者	目標を踏まえた施設規模, 配置に係る検討 ターミナルビル再整備に係る検討 目標を踏まえた施設規模, 配置に係る検討	国への要望(県) 基本施設改修(国) ターミナルビル再整備等 国への要望(県) 附帯施設改修(国) その他施設改修(各事業者)	<再整備に係る検討項目(例)> ・カーボンニュートラルを念頭に、再生可能エネルギーの活用、環境配慮型設備の導入など ・国内線TB・国際線TBの一体的整備 ・PBBの再配置・増設 ・移動支援設備の充実を図るとともに、ユニバーサルデザインを推進するなど、バリアフリー化への対応...など
3 二次交通の充実 ●無人運転, 空飛ぶクルマ等の最新技術の検討 ●決済/言葉/移動の不安解消	県, 交通事業者 バス事業者	無人運転の実証実験等に関する情報収集, 意見交換 タッチ決済・QRコードなどを活用したキャッシュレス化の検討	鹿児島空港への実証実験等に向けた検討 MaaSなどの技術も活用したさらなる決済等に係る円滑化の取組	さらなる最新技術の導入に向けた情報収集・実証実験の検討 貨物需要に応じた輸送力の強化
4 物流・輸出入機能の向上 ●貨物輸送供給力の強化	県(物流事業者等)	輸送供給とニーズのマッチング等の現状に関する調査	調査を踏まえた施策の検討	貨物需要に応じた輸送力の強化
5 地域拠点機能の向上 ●カーボンニュートラル化を目指した取組の推進により、空港の果たす役割を普及・啓発	県 空港ビル エコエアポート協議会	国のガイドラインを踏まえ、エコエアポート協議会を通じて施策を検討	ZEB化・太陽光発電などのカーボンニュートラル施策の導入等に向けた取組 2050年のカーボンニュートラル化に向けた国の施策動向を注視しつつ、エコエアポート協議会を通じて、さらなる施策を検討・実施	